年間授業計画　新様式例

高等学校 令和7年度（２学年用） 教科　　科目 自動車実習

教　科：　工業　　科　目：　自動車実習　　単位数：　4　単位

対象学年組：第　2 学年　2 組

教科担当者：　渡辺　正良　　桑原　淳　　佐々木　宣雄

使用教科書：（ 機械実習１（実教出版）　　）

教科　自動車実習　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】工業の各分野に関する基礎的な知識と技能を身につけ、実際の仕事を適切に処理する技能を身につけている。

【思考力、判断力、表現力等】工業に関する知識と技術を活用して、その考えを的確に表現し伝える能力を身につけている

【学びに向かう力、人間性等】工業技術について主体的に興味・関心を持ち、社会の発展に役立つ技術開発を積極的に学ぶ態度を身につけて

科目　自動車実習　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
工業の各分野に関する基礎的な知識と技能を身につけ，工業の発展と環境・資源などとの調和のとれたものづくりを合理的に計画し、実際の仕事を適切に処理する技能を身につけている。	工業技術に関する諸問題の適切な解決をめざして，広い視野からみずから思考し，基礎的な知識と技術を活用して適切に判断し，その結果を的確に表現し伝える能力を身につけている。	工業技術について主体的に興味・関心を持ち，その改善向上をめざして意欲的に取り組むとともに，　社会の発展に役立つ技術開発を積極的に学ぶ態度を身につけている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	1．旋盤実習	・旋盤作業の概要について ・安全作業の注意点 ・工作機械の取り扱いについて ・ケガキ作業 ・センター穴あけ作業 ・端面切削加工 ・外周切削加工 ・段付切削加工 ・おねじ切り作業	自動車実習（３班編成）の評価方法 　自動車実習の学習目標をよく理解し、実習に意欲的に取り組み、どれほどの成果を身につけたかを評価する。 【知識・技能】 学習目標をよく理解し、授業で得た知識・技術を用いて、より効果的な使用方法で作品制作で使用できるか。毎時間の実習内容や課題についてレポートにまとめて提出させ、その内容と考察等について評価する。 【思考・判断・表現】 課題の意図を理解し、問題解決に対し筋道を立てて考え、表現できているか、提案できているか。また、調査・分析ができているか。完成作品の美しさと考え方、説明（プレゼンテーション）する力を総合して評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】 出席状況、作業過程での取り組む姿勢、生徒の自己評価、相互評価を参考とする。 これらを総括評価して５段階評定値とする。	○	○	○	12
	2．溶接実習	・各種溶接の概要について ・溶接作業における安全について ・ガス溶接設備と器具の取扱いについて ・ガス溶接における突合せ溶接作業 ・ガス溶接における隅肉溶接作業 ・ガス溶断作業について		○	○	○	12
	3．電装実習	・オームの法則について ・始動装置の分解、点検、測定、組み立て作業 ・充電装置の分解、点検、測定、組み立て作業 ・点火装置についての点検、測定作業		○	○	○	12
	定期考査	実施せず					
2学期	1．旋盤実習	・旋盤作業の概要について ・安全作業の注意点 ・工作機械の取り扱いについて ・ケガキ作業 ・センター穴あけ作業 ・端面切削加工 ・外周切削加工 ・段付切削加工 ・おねじ切り作業	自動車実習（３班編成）の評価方法 　自動車実習の学習目標をよく理解し、実習に意欲的に取り組み、どれほどの成果を身につけたかを評価する。 【知識・技能】 学習目標をよく理解し、授業で得た知識・技術を用いて、より効果的な使用方法で作品制作で使用できるか。毎時間の実習内容や課題についてレポートにまとめて提出させ、その内容と考察等について評価する。 【思考・判断・表現】 課題の意図を理解し、問題解決に対し筋道を立てて考え、表現できているか、提案できているか。また、調査・分析ができているか。完成作品の美しさと考え方、説明（プレゼンテーション）する力を総合して評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】 出席状況、作業過程での取り組む姿勢、生徒の自己評価、相互評価を参考とする。 これらを総括評価して５段階評定値とする。	○	○	○	12
	2．溶接実習	・各種溶接の概要について ・溶接作業における安全について ・ガス溶接設備と器具の取扱いについて ・ガス溶接における突合せ溶接作業 ・ガス溶接における隅肉溶接作業 ・ガス溶断作業について		○	○	○	12
	3．電装実習	・オームの法則について ・始動装置の分解、点検、測定、組み立て作業 ・充電装置の分解、点検、測定、組み立て作業 ・点火装置についての点検、測定作業		○	○	○	12
	定期考査	実施せず					

3学期	1．旋盤実習	・旋盤作業の概要について ・安全作業の注意点 ・工作機械の取り扱いについて ・ケガキ作業 ・センター穴あけ作業 ・端面切削加工 ・外周切削加工 ・段付切削加工 ・おねじ切り作業	学年の評価方法 各学期の５段階評定値を総合評価して、単位認定の５段階評定値とする。	○	○	○	12
	2．溶接実習	・各種溶接の概要について ・溶接作業における安全について ・ガス溶接設備と器具の取扱いについて ・ガス溶接における突合せ溶接作業 ・ガス溶接における隅肉溶接作業 ・ガス溶断作業について		○	○	○	12
	3．電装実習	・オームの法則について ・始動装置の分解、点検、測定、組み立て作業 ・充電装置の分解、点検、測定、組み立て作業 ・点火装置についての点検、測定作業		○	○	○	12 合計 96
	定期考査	実施せず					